

令和2年8月 SSH 活動記録

SSH 生徒研究発表会 (2020. 8. 7-28)



写真：参加した物理部のメンバー

神戸国際展示場で開催予定だった SSH 生徒研究発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、8月7~28日の期間でのオンライン開催となりました。今年は本校の物理部のメンバーが「NR ゴムの弾性力と熱についての研究」という研究を発表し、見事「ポスター発表賞」を受賞することができました。

本研究は NR ゴムの性質を知るため、ゴムを様々な温度条件下で伸縮させて、その変化を解析したものです。身近な素材ですが、色々な視点をもつことで面白い研究につながる事が示されたとても良い発表でした。考えを科学的かつ論理立てて説明することは難しかったようですが、この経験が刺激となり、学校でも探究の雰囲気盛り上げてくれることを期待しています。

第22回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表会 (2020. 8. 18)



写真：生物分野発表のメンバー



写真：数学分野発表のメンバー

大分県で開催予定だった第22回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、8月にオンライン開催となりました。本校からは生物分野と数学分野からそれぞれ1チームずつ参加しました。生物分野では「人工環境内における植物の成長と蒸散量の関係～植物栽培システムの構築～」という研究を、数学分野では「カプレカ数～証明とループ数の発見～」という研究を発表しました。生物分野の研究は、植物の成長促進を模索するため、人口で環境を管理できる水耕栽培装置を作成したものです。数学分野の研究は、減法を繰り返すことでカプレカ数の性質を知ろうという研究です。昨年のように直接研究交流ができる状況ではありませんでしたが、これまで以上に、表現の方法や言葉を精選し、どうしたら相手に伝わりやすくなるのかを考える機会になりました。今回、参加した生徒達は全員3年生なので、今回の発表で1つの区切りになります。卒業後は、沖縄を牽引するリーダーとなっていくことを期待しています。結果発表はこれからなので楽しみです。